

全国の豊かな実践と熱い思いが京都に！  
小学校英語活動に取り組む教職員による集い！

## 第2回

# 全国小学校英語活動実践研究大会

第2回全国小学校英語活動実践研究大会実行委員長

坂野 治利

小学校の英語活動は、教科にすべきだという議論から、やめるべきだという意見までまさに議論百出となっています。その中で、すでに9割を超える学校で、何らかの形で英語活動がおこなわれています。しかし、一部の特区や研究先進校を除くと、多くはまだ年間十数時間程度の実施状況で、手探りで実践を進めている学校がほとんどです。

そのような中、英語活動において私たちの抱えている課題は、指導者の養成、教材・指導法のあり方、評価の観点や方法、カリキュラムの提案など、多岐にわたりますが、どれ1つをとっても重要です。これらの諸領域にわたって、日本の次の世代を担う子どもたちをしっかりと育てるという視点から検討し続け、提案していく責任と義務を私たちは担っています。

そこで、全国で小学校英語活動について、具体的な取組をしている市町村や実践者の方々と一致協力しながら、実践と理論について交流を重ねていく「場」としての、第2回全国小学校英語活動実践研究大会を開催します。

日 時 平成18年1月20日(金) 14:00～16:30  
1月21日(土) 10:30～16:30

会 場 公 開 授 業 京都市立西陣中央小学校  
京都市立岩倉南小学校  
京都市立室町小学校  
全体会・分科会 同志社大学 今出川キャンパス

主 催 第2回全国小学校英語活動実践研究大会実行委員会  
実行委員長：坂野 治利(京都市小学校英語活動研究会会長)

共 催 京都市教育委員会  
後 援 文部科学省(申請中) 京都府教育委員会(申請中)  
協 力 全国小学校英語活動実践研究会

# 1. 日程

## 公開授業 平成18年1月20日(金)

	受付	公開授業	移動	事後研究会	助言・閉会
時間	13:30～	14:00～14:45	14:45～15:00	15:00～16:00	16:00～16:30

## 全体会・分科会 平成18年1月21日(土)

全体会		移動・昼食	分科会		
受付	全体会	(総会)	受付	発表・質疑応答・助言	閉会
10:00～	10:30～11:45	11:45 ～13:15	12:45～	13:15～16:30	16:15～16:30

# 2. 内容

- (1) 公開授業 「小学校英語活動指導計画と活動事例集(試案)」(平成14年度 京都市教育委員会・小学校英語活動実践研究グループ作成)を基に各校の子どもたちの実態に応じて作成した指導計画に沿って、学級担任が様々な英語活動を展開します。

第1会場 京都市立西陣中央小学校  
 授業 5年2組 「わたしの時間割」  
 指導者 小山 和恵 (学級担任)  
 メリッサ・マクマホン(ALT)  
 6年1組 「トーキングタイムのビデオを作ろう!～英語でスピーチ～」  
 指導者 矢野 智子 (学級担任)  
 指導助言 松川 禮子 教授(岐阜大学)

第2会場 京都市立岩倉南小学校  
 授業 3年2組 「わたしの好きなもの」  
 指導者 高橋 みゆき (学級担任)  
 4年2組 「笑い顔・泣き顔」  
 指導者 村上 真司 (学級担任)  
 西 泰子 (少人数担当教員)  
 6年2組 「笑い顔・泣き顔」  
 指導者 村上 昌子 (学級担任)  
 マルケル・デニス(ALT)  
 指導助言 影浦 攻 教授(宮崎大学)

第3会場 京都市立室町小学校  
 授業 1年2組 「おむすびころりん」  
 指導者 平田 直子 (学級担任)  
 + (ALT)  
 4年1組 “Where’s Spot?”  
 指導者 木村 喜代子 (学級担任)  
 + (ALT)  
 5年2組 「わたしの好きなもの」  
 指導者 福井 博美 (学級担任)  
 + (ALT)  
 指導助言 斎藤 栄二 教授(関西大学大学院教授)

- (2) 全体会 同志社大学 今出川キャンパス

地下鉄 烏丸線 今出川下車 徒歩すぐ

市バス 「烏丸今出川」又は「同志社前下車」 徒歩すぐ

挨拶: 「本大会の趣旨」	第2回全国小学校英語活動実践研究大会実行委員長	坂野 治利
挨拶: 「大会開催にあたって」	京都市教育委員会教育長	門川 大作
講演: 「小学校英語に求めるもの」	文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官	菅 正隆

(3) 分科会                      それぞれのテーマごとに実践発表を行った後、参加者の方々とそのテーマについて意見交流を行います。

**第1分科会 テーマ 「カリキュラム」 小学校英語活動で求められているカリキュラム**

実践報告1 「深まりのある英語活動を求めて ～他教科と英語活動を関連させながら～」

加藤 君江 教諭（京都府京都市立第四錦林小学校）

実践報告2 「子どもを夢中にさせる羽衣小の英語活動～コミュニケーション能力の育成をめざして～」

今井 克己 教諭（大阪府高石市立羽衣小学校）

実践報告3 「子どもの身近な生活での会話に重点を置いたカリキュラム」

渡辺 憲昭 教諭（福岡県大牟田市立笹原小学校）

実践報告4 「内容重視の英語カリキュラムの試み」

相澤 美希 非常勤講師（学習院初等科）

指導助言 影浦 攻 教授（宮崎大学）

**第2分科会 テーマ 「小中連携」 小中連携の進め方**

実践報告1 「教師間の交流からスタートする小中連携」

吉田 まりか 教諭（佐賀県佐賀市立神野小学校）

実践報告2 「人とのふれあいを大切にする英語を創る ～小中一貫教育を生かし、仲間と共に学び、高めあう児童・生徒の育成をめざして～」

川部 まゆみ 教諭（岐阜県大垣市立中川小学校）

高見 美智子 教諭（岐阜県大垣市立小野小学校）

実践報告3 「小学校で英語活動を経験した中学生を迎えて」

菱田 展子 教諭（京都府京都市立京都御池中学校）

指導助言 菅 正隆 （文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官）

**第3分科会 テーマ 「指導形態」 担任と外国語指導助手あるいは地域の方とのT.T.，担任  
独自で進める英語活動のあり方**

実践報告1 「即興表現を生かした英語劇」

元木 幸三 教諭（兵庫県小野市立来住小学校）

実践報告2 「小学校英語における担任の役割」

山本 節子 教諭（京都府京都市立春日野小学校）

実践報告3 「子どもたちのコミュニケーションを育むために～なくてはならない担任とJTEの役割～」

山田 容子 教諭（滋賀県草津市立笠縫東小学校）

高橋 早和子 [JTE]（滋賀県草津市立笠縫東小学校）

実践報告4 「“いつでもだれでもできる”ワクワク英語活動」

山並 明子 教諭（熊本県熊本市立出水南小学校）

木村 順子 教諭（熊本県熊本市立城北小学校）

堀田 都 教諭（熊本県熊本市立飽田東小学校）

指導助言 斎藤 栄二 教授（関西大学大学院）

**第4分科会 テーマ 「研修・評価」 英語活動の広め方と指導に生きる評価の観点**

実践報告1 「英語活動と教職員のスキルアップを図る研修の推進」

石橋 修 教諭（福岡県瀬高町立南小学校）

実践報告2 「コミュニケーション能力の育成をめざした英語活動 - 評価について -」

平岡 昌子 教諭（広島県三和町立三和小学校）

実践報告3 「一人ひとりの歩みが残る評価活動をめざして」

西村 尚子 教諭（京都府京都市立広沢小学校）

実践報告4 「It's for the Kids! student-centeredの授業展開のための実践的教員研修」

Jack Massalski （財団法人 津田塾会 初等英語教育スーパーバイザー）

鈴木 優子 教諭（東京都渋谷区立代々木小学校）

指導助言 中西 浩一 指導主事（高槻市教育センター）

事務局長 石井 正

（京都市立西院小学校）